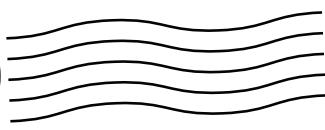


上島町の皆さんこんにちは！

魚島地区担当ALT、ストライカー・ブライアンです。この記事は1月号の続きです。アメリカでは外国からの入国者は自然に適合できるように自分の母語や祖国の文化遺産が年代を過ごすと忘れてしまう場合があります。この問題で伝統主義と近代主義の対立があり、現在のアメリカの考え方では新しい伝統と文化の中で、効率的なことに注目しています。伝統はまだあります、多くの場合、太古伝統と離れてしましました。この方法で、学校でラテン語やギリシャの哲学、中国の歴史等、世界の色々な太古文明は詳しく教わっていません。このように、その文明が発見されたことが重要視されていません。この問題はアメリカだけではなく、どこに行っても、伝統主義と近代主義の対立があります。だから、文化を保ちながら、進行できる制度を成立すればいいですね。両方のバランスが発見できるように、どんな対策がいいでしょう。

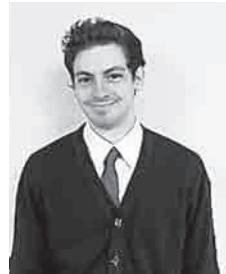
国にとって、経済は基本的には大事な部分です。国内総生産が上がり、さらに効率性がいい場合、利益も上がって、税金収取も上がります。政府による抑制がなければ、その税金は大衆の日常生活を支援できます。国にとっては、失業が少なく、効率的な企業が多くあればいいのです。国にとってもう一つ大切なことは伝統を確保することです。伝統は活動をしなくとも、継続する可能性があります。青空市場で利益が出るよう企業は効率性を求め、自社規則を決めたらいいと思いますが、この方法の場合、一般社会では、伝統や太古文明が忘れられる可能性が高いと思います。文化も効用しか考えないと、多くの特殊な文化がなくなります。歴史上、アメリカはこういう流れで「メルティングポット」になりました。企業では儲けが上がるよう



に不易な行為を排除し、社会的には、伝統や文化を確保することにすればいいと思います。

伝統の継続は簡単ではありません。伝統を実践することと伝統を覚えることの違いを理解できればいいと思います。伝統の中には効率性を限定されるものもあります。伝統を保つ為に歴史、文化など勉強して、その伝統の長所短所が評価できます。ただ多くの伝統効率を求められていません。実行することから覚える可能性もあるので、排除する前にある伝統の重要性を顧みて、伝統芸能等、実践し続ける必要性がわかります。「伝統的だからこのやり方は正しい」や「ずっとこのようにやれたのでそのやり方を続けたら正しい」ということは理屈的に虚偽であり、現状と伝統のバランスを考えた時に、このような主張は避けるべきだと思います。そして、前述の目的を達成出来るように、教育や家族でこういう話題に関わって教わることで一歩進めると思います。それによって、伝統を実践することと伝統を覚えることの違いが分かり、伝統の継続が可能になると思います。

企業と一般社会を分け、伝統の効率性と大切さを比較し、前に進めたらいいですね。どんなに伝統が変わっても、きちんと教わったらしいと思います。「伝統主義対近代主義」の代わりに、「伝統主義と近代主義」の方が適合かも知れません。上島町の皆さん、日本、いや上島は素晴らしい文化がありますから、大切にしてください。それと同時に将来を限定しないように、伝統と文化の効用を見極めることは大切だと考えます。教育を通して、こういうことができると思います。異文化でもあらゆる問題が理解できるので、グローバル化しても、伝統や特殊な文化を保ち、この世界をもっと深く悟れます。



各地区の英会話教室

《弓削》毎週月曜日 13:30~

弓削地域交流センター第1会議室

《生名》毎週月曜日 9:00~ 生名公民館

毎週火曜日 19:30~ 生名公民館

《岩城》毎週木曜日 20:00~ 岩城総合支所庁舎

《魚島》毎週水曜日 19:30~ 魚島開発センター

2月には、息子が
私の誕生日祝いにと
コンサートに招待し
てくれました。

「あの素晴らしい



こんにちは 町長です

アッペテンポの曲では盛り上がり、隣の妻の手拍子が時々ずれるのも、心が温まる情景でした。コンサートでの最後の曲は「なごり雪」。「時がゆけば幼い君も大人になると気付かないまま…」。二人の息子もいつの間にか青年になり、優しさを表に出してくれるようになりました。島々の人達から受ける温かい想いに感謝しています。

非日常であるコンサートは、穏やかな心を育み新たな活力を与えてくれます。上島町においても、地元のコーラスやバンドなどの音楽グループ活動と共に、プロのアーチストによる、音楽が溢れる町にしたいものです。

上島町長 上村俊之